

# フューチャー・アースと 地域研究者の 協力の可能性

主催 | 東北大学東北アジア研究センター | 地域研究コンソーシアム (JCAS)

日時

2017 年

10/28 土

16:00 ~ 18:00 (開場 15:30)

会場

東北大学川内キャンパス  
講義棟 B 棟 200 教室

(宮城県仙台市青葉区川内 41)

《アクセス》 仙台市地下鉄東西線「川内駅」下車、南1・2 出口より徒歩 1 分  
※会場には駐車場の用意がございませんので、公共交通機関をご利用ください。

公開講演会

入場無料・参加申込不要  
(一般の方もご参加いただけます)

2013 年以降、日本学術会議で「フューチャー・アース」の取り組みが行われている。これは日本だけでなく、世界的にも、地球環境の危機を総合的に理解し、問題の発見から解決にいたる研究の全過程を、社会各層の関係者と協働でデザインする超学際的な研究の試みである。この試みは、行政、研究者、産業界、市民団体等、「地球の未来」に関する様々なステークホルダーが協力することを理想とする。これは JCAS の社会連携にも近い形であると思われる。この「フューチャー・アース」の取り組みと地域研究者の協力の可能性について、公開講演会で考えてみたい。

■受付 15:30 ~

■司会

塩谷昌史〔東北大学東北アジア研究センター・助教〕

■講演者

安成哲三〔総合地球環境学研究所・所長〕

演題「Future Earth —その科学的意義と日本の役割」

井上 真〔早稲田大学人間科学学術院・教授〕

演題「超学際的にコミットする地域研究者の役割を考える」

■コメント

石井 敦〔東北大学東北アジア研究センター・准教授〕

■質疑・応答

JCAS 総会 (対象: JCAS 加盟組織の方)

□2017 年度 JCAS 総会

10:00 ~ 12:30

■第 7 回地域研究コンソーシアム賞授賞式

□コンソーシアム賞受賞者の記念講演

14:00 ~ 15:30

◎シンポジウム

「安全保障の視点から考える移民・難民と  
環境問題」

※使用言語: 英語

関連  
行事

日時 2017 年 10 月 29 日 (日) 10:00 ~ 17:00

場所 東北大学川内キャンパス・マルチメディア研究棟 6 階

主催 人間文化研究機構 北東アジア地域研究推進事業

東北大学東北アジア研究センター拠点

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター拠点

後援 地域研究コンソーシアム

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 境界研究ユニット

■第 1 セッション「北東アジアにおける移民・難民問題」

◎パネリスト:

Hyunjoo Naomi Chi (Hokkaido University, Japan)

Mitsuhiro Mimura (ERINA)

Yuji Fukuhara (University of Shimane, Japan)

Sergei Golunov (Kyushu University, Japan)

■第 2 セッション「移民・難民と環境問題」

◎パネリスト:

Nina Hall (Johns Hopkins School of Advanced International  
Studies (SAIS), Bologna, Italy)

John Campbell (University of Waikato, New Zealand)

Benoit Mayer (Chinese University of Hong Kong)

■ラウンドテーブル

●問合せ

東北大学東北アジア研究センター事務局

E-mail: shiotani@cneas.tohoku.ac.jp (塩谷)

Tel: 022-795-6009 http://www.cneas.tohoku.ac.jp/